



嵐山町立小中学校の学校教育についてのアンケート 集計結果

嵐山町教育委員会

アンケートの概要

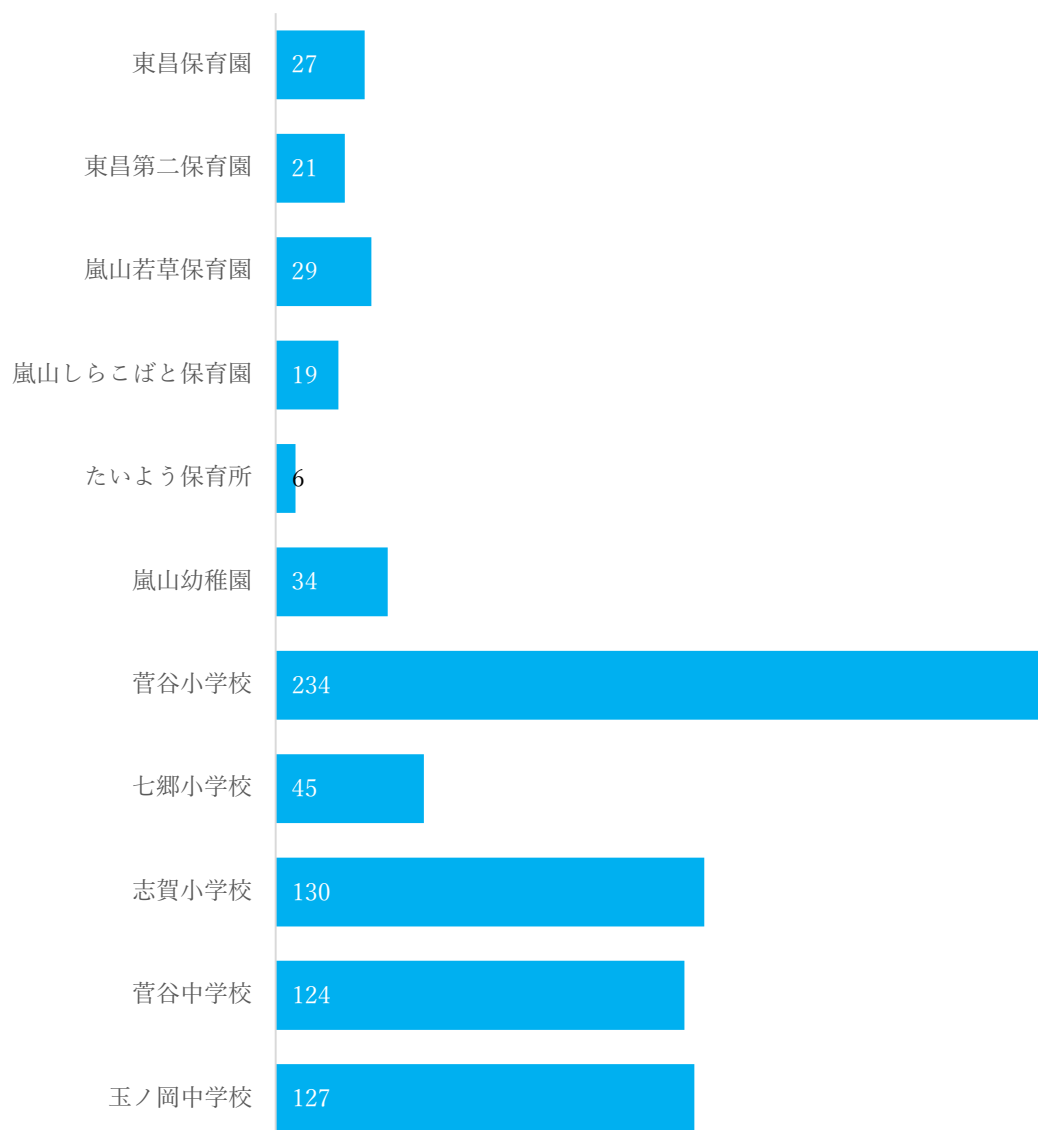
- | | |
|---------|---|
| 1. 目的 | 嵐山町が設置する小学校及び中学校の教育環境を整備し、充実した学校教育の実現に資するため設置した嵐山町立小中学校再編等審議会において、保護者の意識を踏まえた議論を行うための資料とすることを目的とする。 |
| 2. 実施内容 | 嵐山町立小中学校の学校教育についてのアンケート |
| 3. 対象者 | 未就学児の保護者
小学校児童の保護者
中学校生徒の保護者 |
| 4. 調査方法 | 無記名方式 |
| 5. 調査期間 | 令和3年6月29日～令和3年7月14日 |
| 6. 回答状況 | 次頁参照 |
| 7. その他 | アンケートには嵐山町立小中学校の児童生徒数の推移と校舎の建築年数を示した「嵐山町立小中学校の現状について」を添付した。 |

回答の状況

学校等別回答状況

	配布数	回答数	回答率
未就学児合計	283	136	48.06%
小学校合計	565	409	72.39%
中学校合計	335	251	74.93%
教育委員会事務局へ直接提出	-	2	-
合 計	1,183	798	67.46%

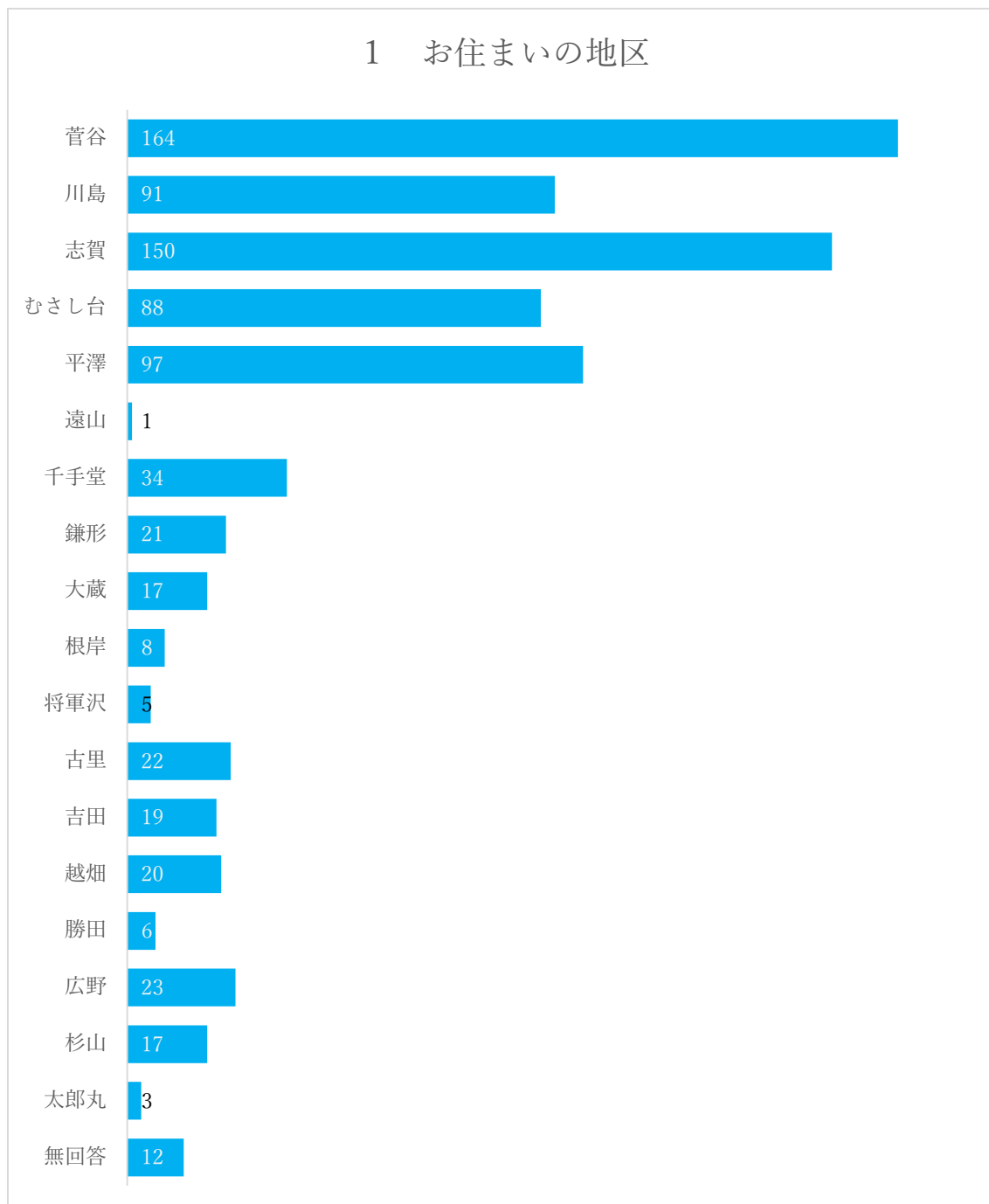
学校等別回答数



■アンケート回答の集計

問1 居住地区について

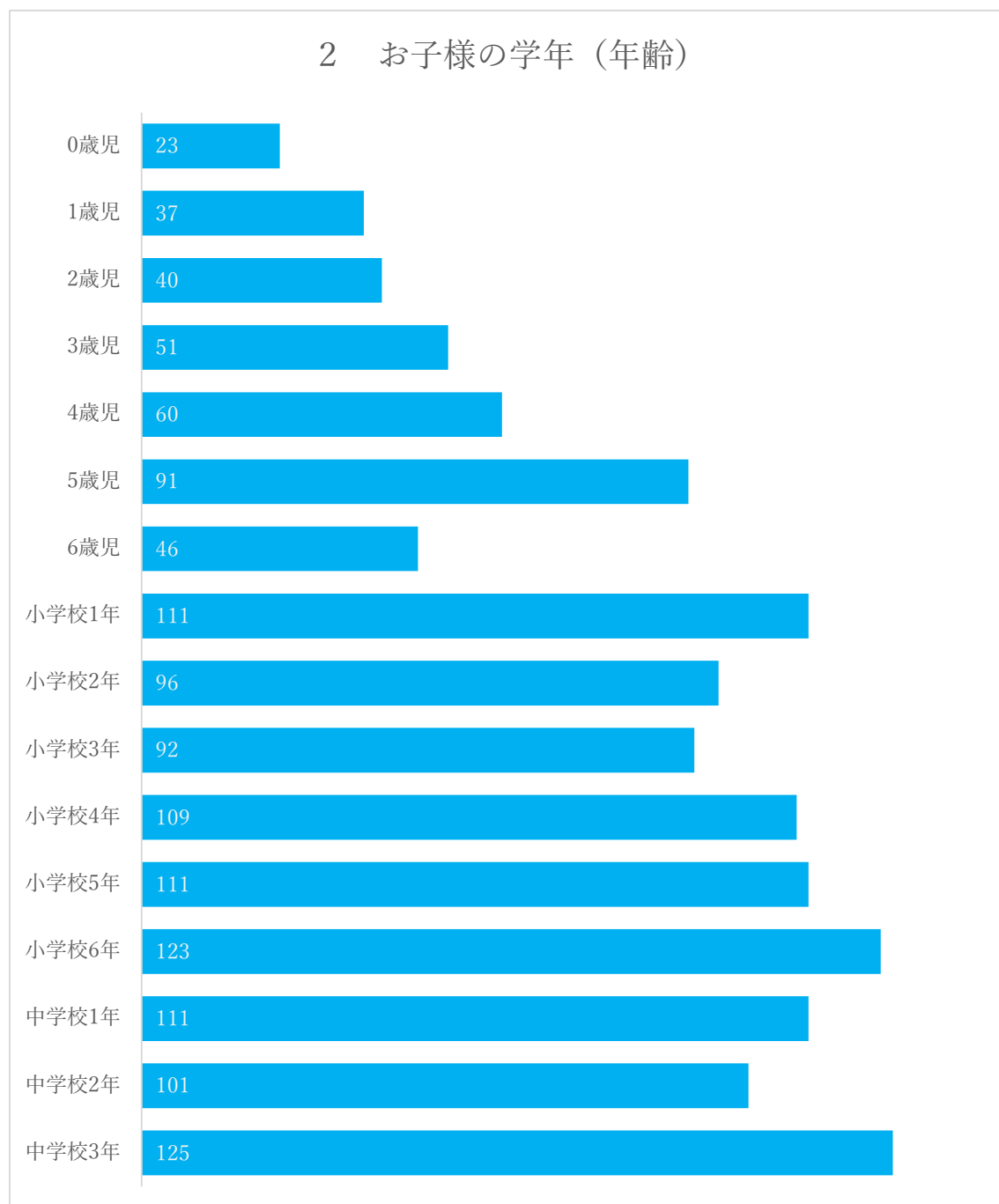
- 1 お住まいの地区を教えてください
- 菅谷 川島 志賀 むさし台 平澤 遠山
千手堂 鎌形 大蔵 根岸 将軍沢 古里
吉田 越畑 勝田 広野 杉山 太郎丸
-



問2 お子様の学年（年齢）について

2 お子様の学年（年齢）を教えてください（2人以上いらっしゃる場合は全てに○をつけてください）

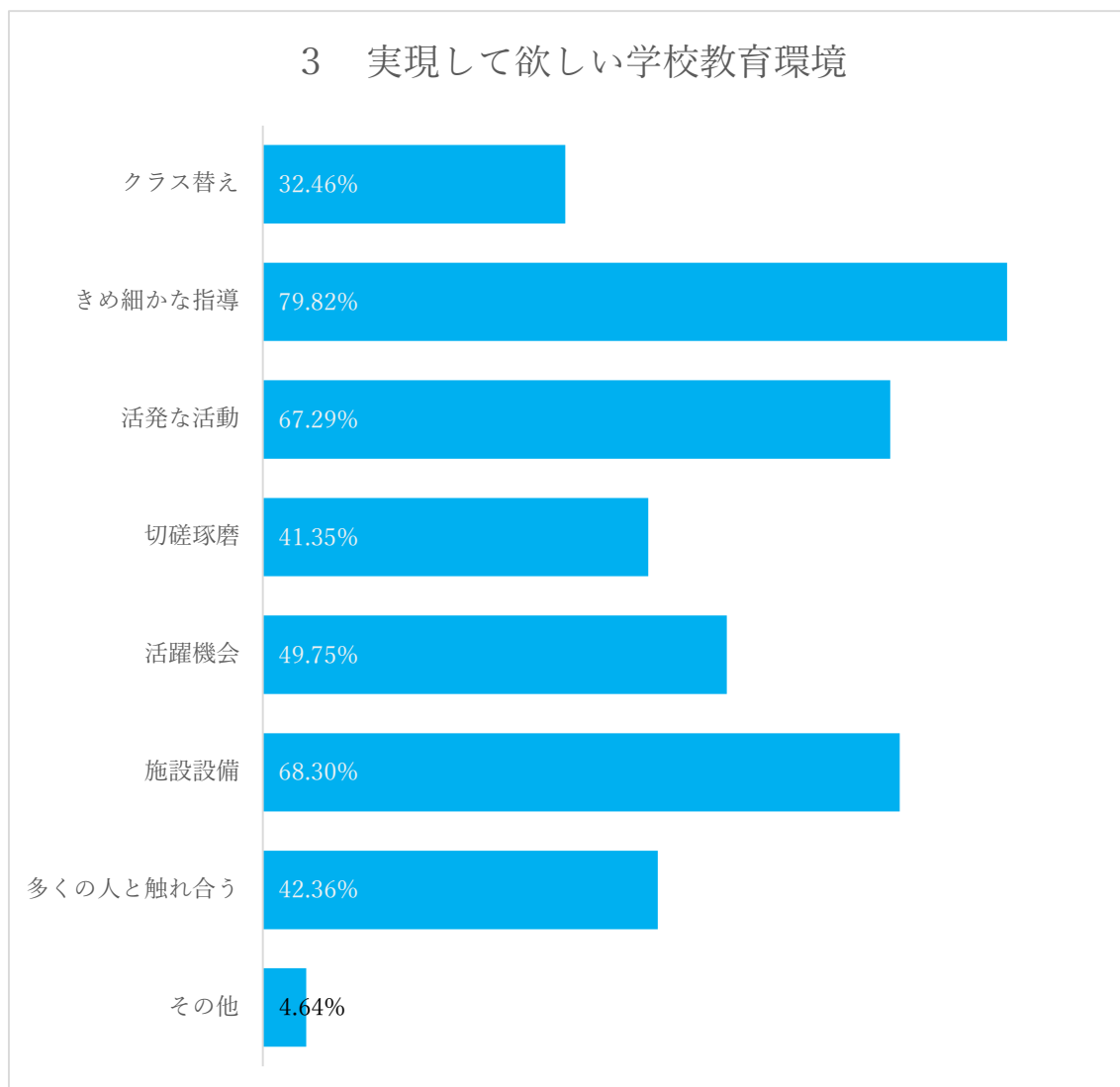
0歳児 1歳児 2歳児 3歳児
4歳児 5歳児 6歳児
小学校1年 小学校2年 小学校3年
小学校4年 小学校5年 小学校6年
中学校1年 中学校2年 中学校3年



問3 実現して欲しい学校教育環境について

3 お子様の学校教育環境としてあなたが実現して欲しいと思うことは何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- ア クラス替えができる学級数を確保すること
- イ 一人一人の子供に目が行き届き、きめ細かな指導が行われること
- ウ 学習活動や学校・学年行事・学級活動、部活動などが活発に行えること
- エ お互いが切磋琢磨できる環境が整うこと
- オ 様々な活動において、一人一人に活躍の機会が与えられていること
- カ 学校施設や設備面の教育環境が整備、充実されること
- キ 多くの教職員の指導が受けられ、多くの人と触れ合う機会があること
- ク その他



ク その他（自由意見）

問3の自由記述欄に合計64件のご意見を寄せていただきました。ご意見の内容を分野に応じて整理したところ、主なご意見は以下のとおりでした。なお、件数については延べ件数でまとめています。

（1）自由意見の内訳

分 野	件 数
1. 学校施設・設備が充実していること	11 件
2. いじめや差別がなく、個々の多様性など人権を認め合うこと	9 件
3. 安全安心に登下校ができること	8 件
4. 教員の質が高いこと	7 件
5. 児童生徒の人数について	5 件
6. 部活動が活発で、選べる部活動の選択肢が多いこと	4 件
7. その他	20 件

（2）分野ごとの主な意見

1. 学校施設・設備が充実していること（11 件）

- ・和式のトイレを洋式にしてあげてほしい。（平澤）
- ・教室が狭いと思います。クラス替えができないのは人数でしかたがないと思いますが、密にならない広さで勉強できればと思います。（志賀）
- ・市町村によって財政状況が違うので仕方のないことだとは思いますが、市町村によってずい分学校教育環境に差があるなあと正直思っています。洋式のきれいなトイレやきれいなプール、手作りの温かい自校給食が食べられる市町村をうらやましく感じてしまうことはあります。（古里）
- ・統合せずとも、今ある施設を直して手洗い場やトイレ等を改修していただきたい。（コロナ対策を含めて）（志賀）

2. いじめや差別がなく、個々の多様性など人権を認め合うこと（9 件）

- ・いじめや差別のない学校。子供たちが安心して行ける学校。（越畑）
- ・発達障害やHSC等、個別に対応を必要とする児童が増えているので、クラス編成を少人数制にしたり、教師も民間の塾講師等も活用して、より広い視野で子供を見守る必要があるのではないのでしょうか？公務員だけでは足りないと思いま

す。(菅谷)

- ・切磋琢磨しながらも、思いやる気持ち、いじめのない学校。(平澤)
- ・インクルーシブ教育に力を入れてほしい。小さいころから、障害の理解、多様性の理解を推進してほしい。LGBTQのお子さんのため、制服はセーラー服のスカートではなくブレザーも選べるようにする等。(根岸)

3. 安全安心に登下校ができること (8件)

- ・子供が徒歩や自転車で通いやすい地区にある方が、良いと思います。(志賀)
- ・登下校時の安全の確保。(古里)
- ・自宅から学校までの距離が遠い方には、就学が終了するまで町が責任をもって送迎できる環境を作ってほしいです。(バスを出すことをしてください。)(志賀)
- ・通学路も含め防災防犯の対策がなされ、子供たちの安全が確保されること。(古里)

4. 教員の質が高いこと (7件)

- ・良い先生、良い指導。(川島)
- ・生徒を一個人として尊重すること。教師の私情や印象で成績を評価されないこと。(むさし台)

5. 児童生徒の人数について (5件)

- ・1クラスが30人程度で、担任が全員を把握でき、一人一人の子供に目が行き届く環境にしてほしいです。(志賀)
- ・友達をたくさん作れて、運動会や文化祭を楽しめる多くの仲間との思い出を作らせてあげたい。行事はたくさん人が居ないと盛り上がりません。寂しいです。(川島)
- ・子供が高校生になって一番驚いたのは、生徒の数の多さでした。少人数で目が届くことも重要ですが、たくさんの人でたくさんの方が考えることに慣れてほしいです。(平澤)

6. 部活動が活発で、選べる部活動の選択肢が多いこと (4件)

- ・中学で部活動の選択肢が少なく困りました。生徒数が増えれば部活動も充実していくのではないのでしょうか？(菅谷)

- ・中学校における部活動（特に非運動部）の種類・選択肢が増えること。（菅谷）
- ・菅谷中は部活動も少なく、選択肢が少ない。マンモス中学校に比べると、学力・運動において競争心があまりない。（菅谷）

7. その他（20件）

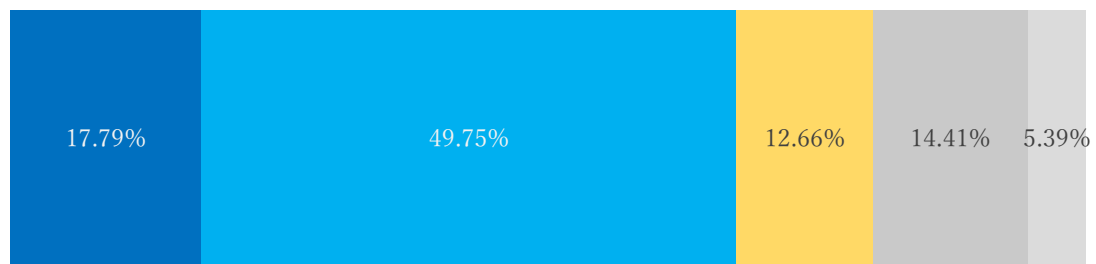
- ・子供たちがのびのびと育ち、学校生活が楽しいと思える様な学校になれば良いと思う。（千手堂）
- ・子供が学校行事や部活動等、何かしら自身の存在価値が得られる機会があるとよい。（越畑）
- ・子供たちの精神面のケアができるように充実させてほしい。PTA を現代に合った形になるように検討してほしい。（むさし台）
- ・今のままで満足しています。（川島）
- ・一人一人の個性を早い段階で家庭も学校もしっかりと把握・共有しそれぞれを伸ばして自立して暮らせる未来にしっかりとつなげられる教育が必要。（大蔵）
- ・心身ともに安全に学校生活を送れること。（川島）
- ・個性を伸ばし夢中になれる事をみつけられる環境。（川島）
- ・英語学習の充実。（志賀）
- ・学童に入っても、いなくても参加できるような放課後教室の開催（地域住民ボランティア前提ですが。）（古里）
- ・少人数制で一人一人の個性を活かせる学校。切磋琢磨も必要だと思うが、劣等感を植え付けるような競争社会はいらない。自己肯定感を高く一人一人が大事な他者だと認識し、協力し合えるような学校教育を求めます。（むさし台）

問4 学校再編の必要性について

4 学校の今後の再編（統合等）について、お考えをお聞かせください。それぞれの欄について、あてはまるもの1つに○をつけてください。また、理由がありましたらご記入ください。

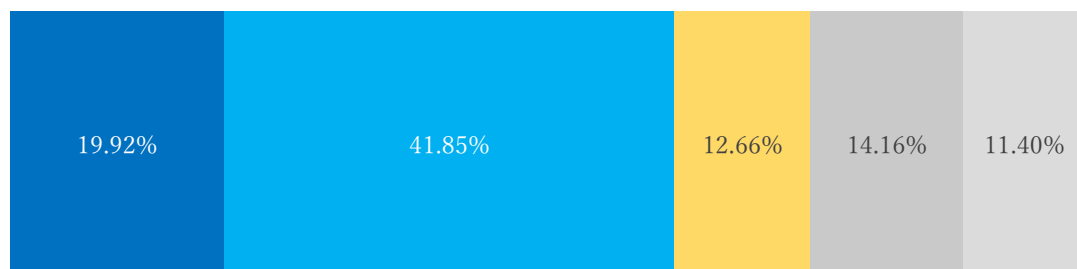
	小学校	中学校
ア 再編する必要がある		
イ 状況によっては再編する必要がある		
ウ 再編する必要はない		
エ よくわからない		

4 再編の必要性（小学校）



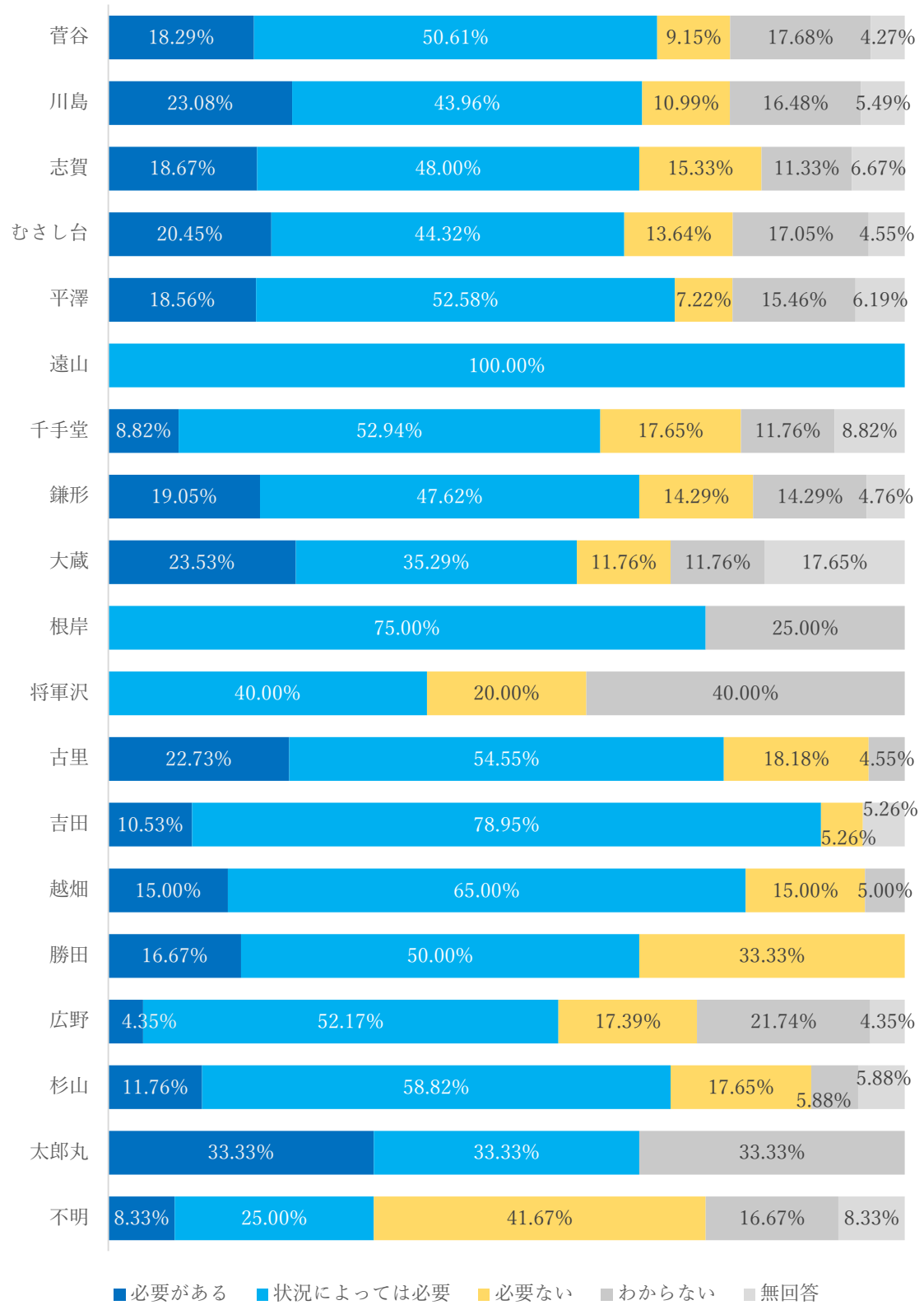
■ 再編する必要がある ■ 状況によっては必要 ■ 必要ない ■ よくわからない ■ 無回答

4 再編の必要性（中学校）

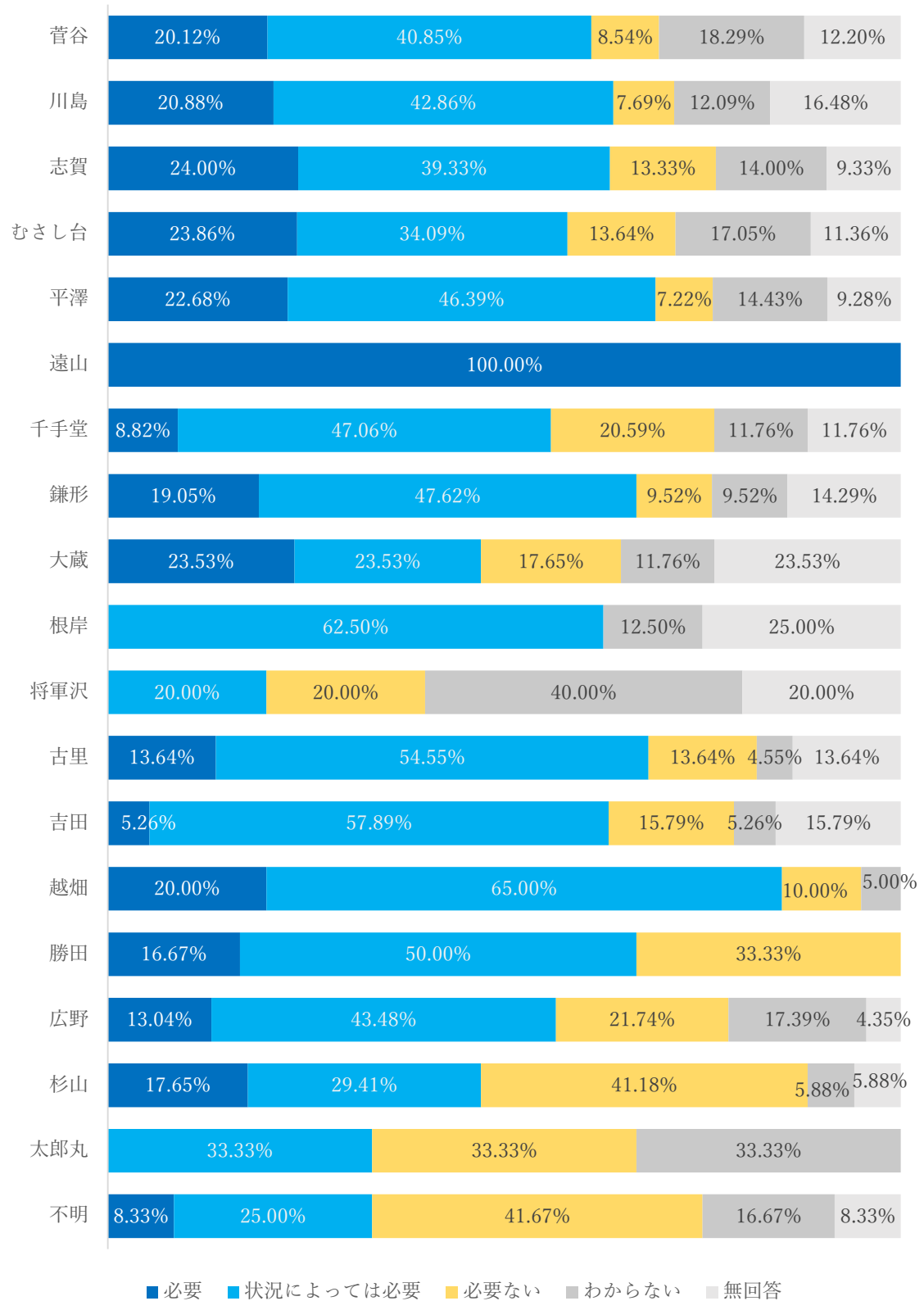


■ 再編する必要がある ■ 状況によっては必要 ■ 必要ない ■ よくわからない ■ 無回答

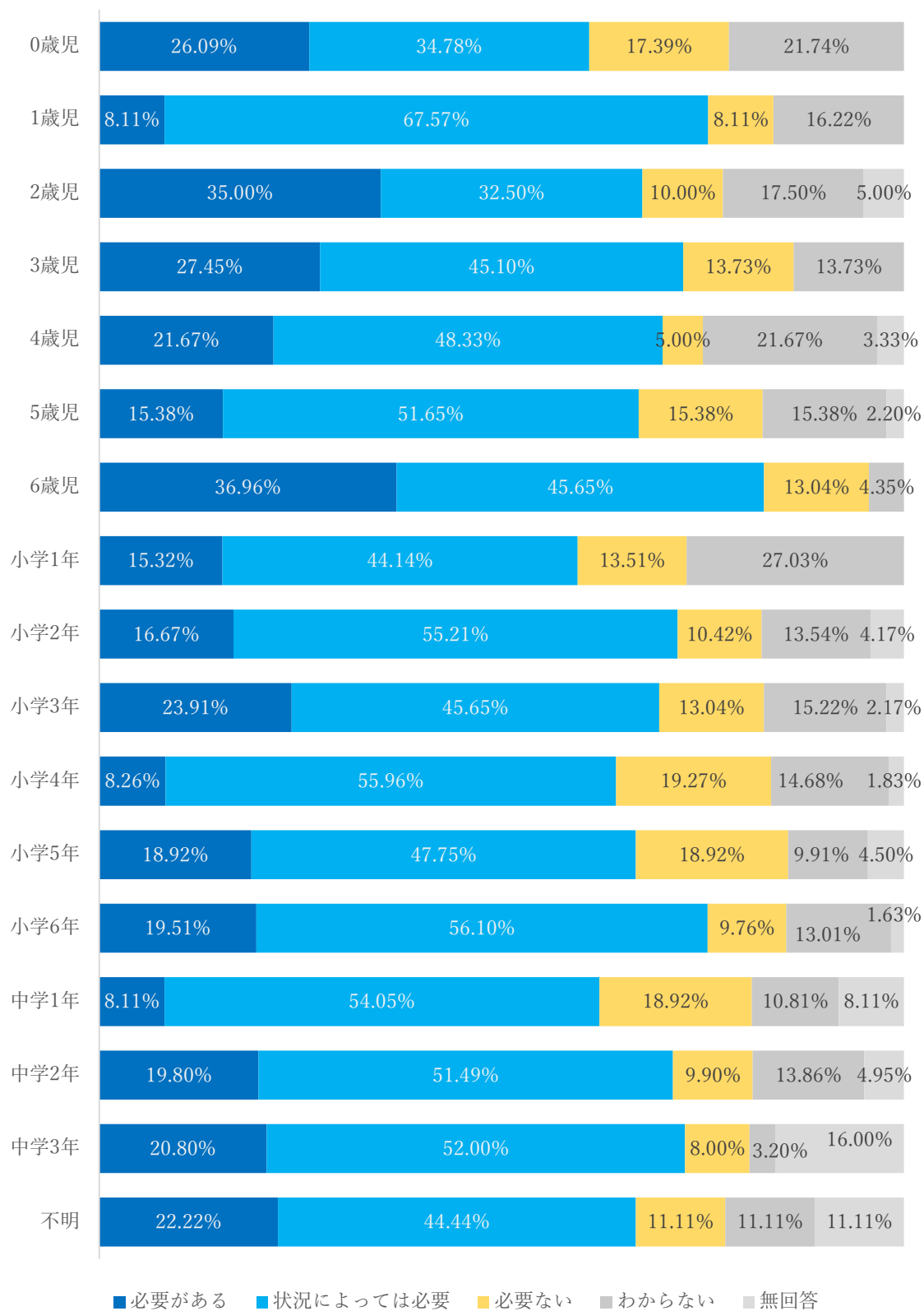
4 再編の必要性(小学校) 地区別



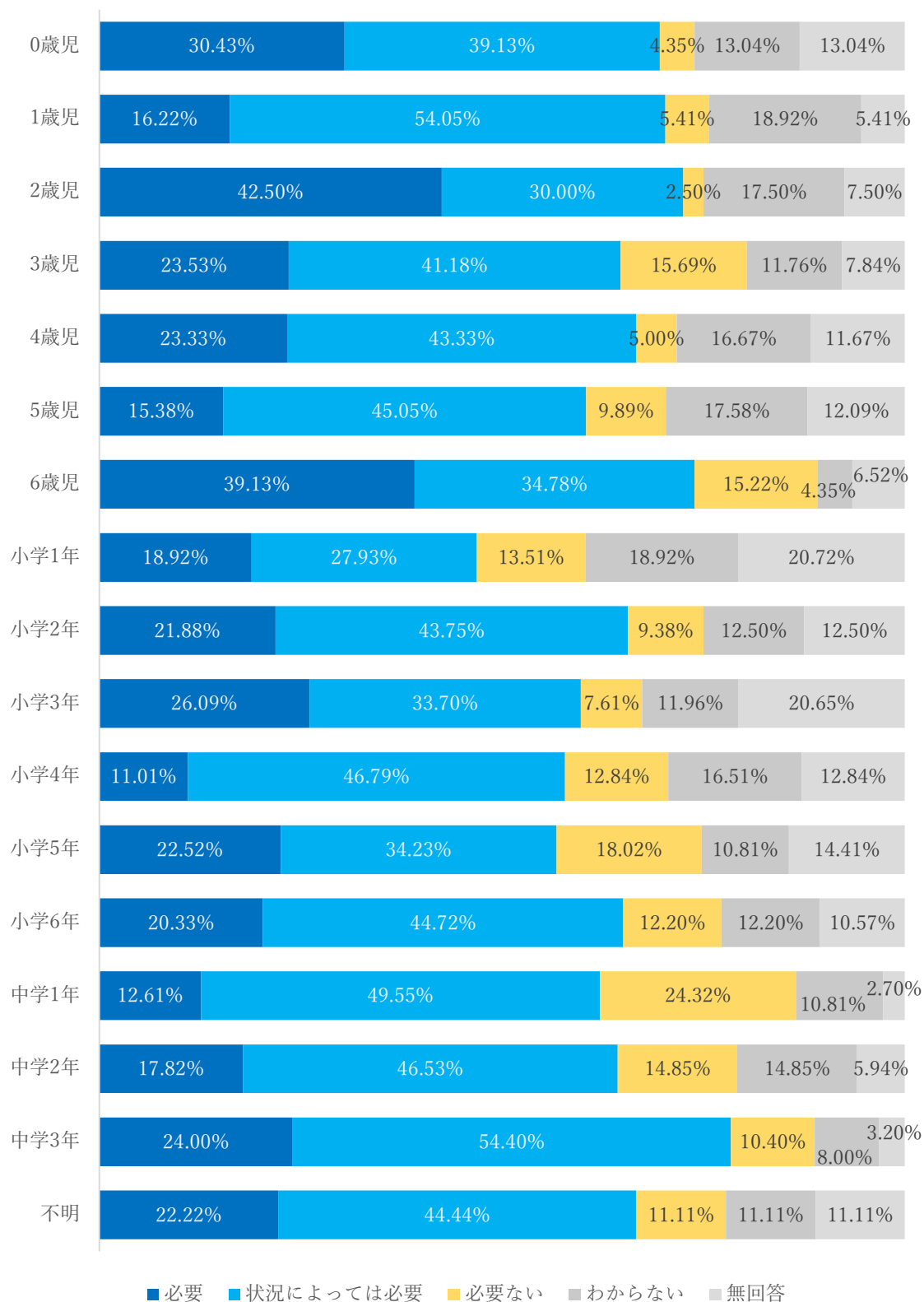
4 再編の必要性(中学校) 地区別



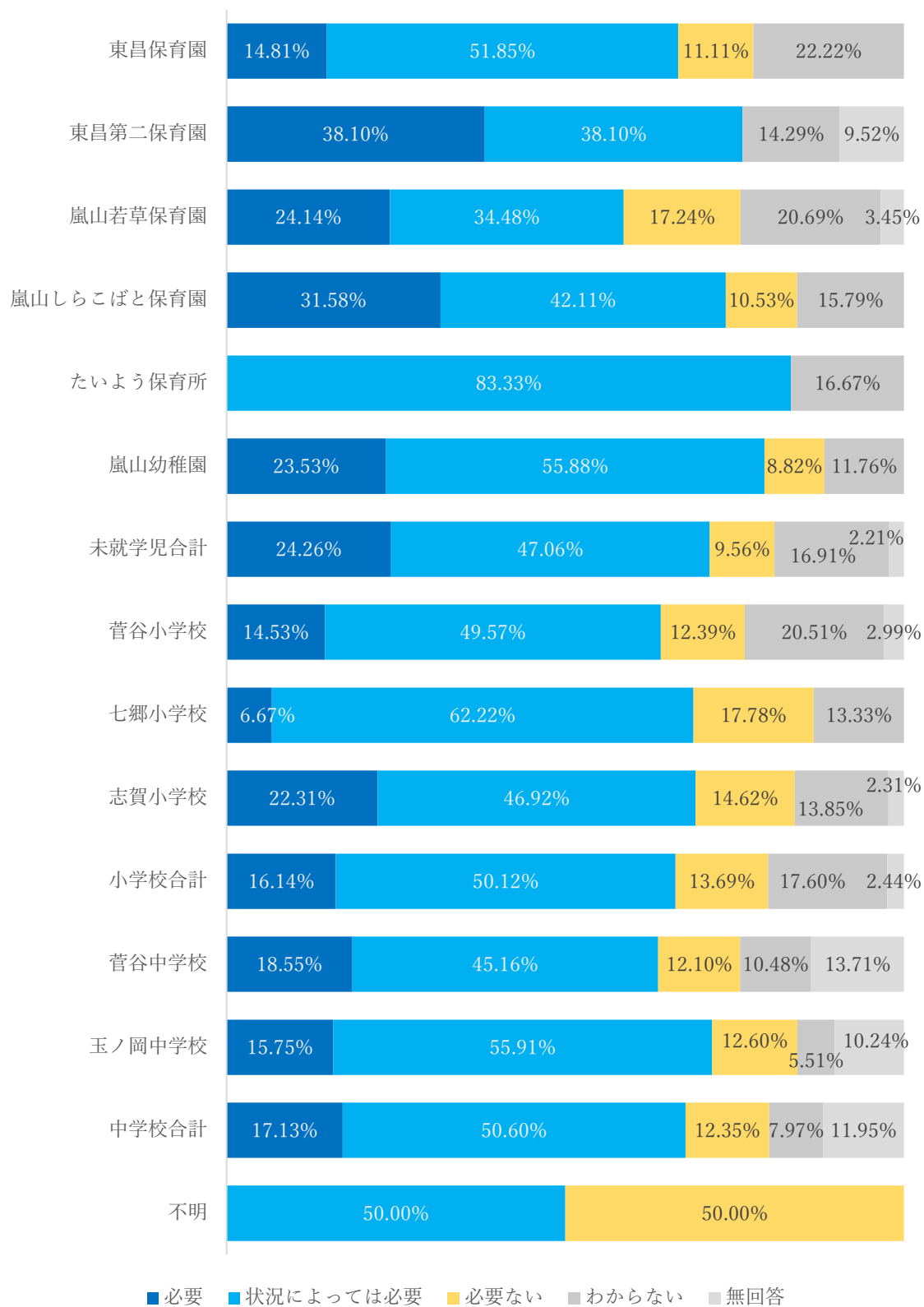
4 再編の必要性(小学校) 学年・年齢別



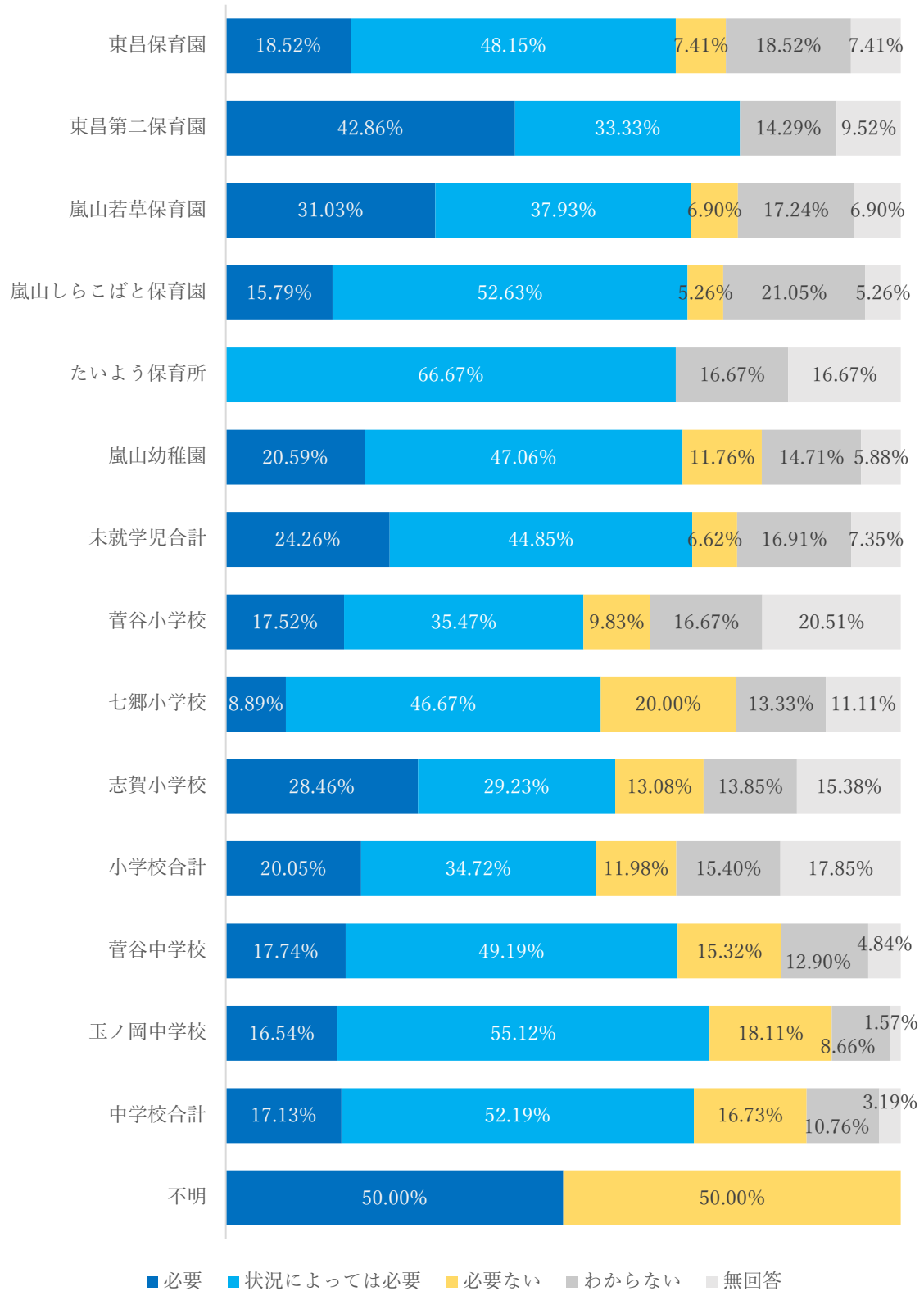
4 再編の必要性(中学校) 学年・年齢別



4 再編の必要性(小学校) 学校等別



4 再編の必要性(中学校) 学校等別



問4 学校再編の必要性（小学校） 回答理由（自由記述）

問4の学校再編の必要性（小学校）の回答理由（自由記述欄）に合計66件のご意見を寄せていただきました。回答理由の内容を分野に応じて整理したところ、主なご意見は以下のとおりでした。なお、件数については延べ件数でまとめています。

（1）回答理由の内訳（小学校）

回 答	分 野	件 数
ア 再編する必要がある	1. 児童の人数による理由	16 件
	2. 学校施設・設備による理由	3 件
イ 状況によっては再編する必要がある	1. 児童の人数による理由	21 件
	2. 通学に関する理由	5 件
	3. 再編の手法に関する理由	2 件
	4. その他の理由	4 件
ウ 再編する必要はない	1. 通学に関する理由	5 件
	2. 児童の人数による理由	4 件
	3. その他の理由	1 件
エ よくわからない		5 件

（2）回答理由の分野ごとの主な意見

ア 再編する必要があると回答した方の理由（小学校）

1. 児童の人数による理由（16 件）

- ・少人数によるメリットもあるが、やはりクラス数が1クラスよりも2クラスあった方が、友人関係や競争心を養うなど色々な面でメリットが考えられると思う。また、小規模校で行事を行う時など、先生方の負担が大きく、大変なのではないかと思う。（太郎丸）

- ・クラス数も1学年1クラスでは子供たちも息苦しいのではないか。せめて統合してどこの学年も2クラス以上にしてほしい。(志賀)
- ・小規模校で先生方の目が行き届ききめ細やかな指導をしていただいてありがたかった面も沢山ありましたが今後1クラス10人以下で6年間となると…人間関係の経験不足や切磋琢磨する機会の不足が考えられます。本来ならこの時期に自然に学べるようなことが学べない可能性が出てくると思います。(古里)

2. 学校施設・設備による理由 (3件)

- ・校舎が古いため。(菅谷)
- ・校舎がとても古く教育環境によくない。各校の修理、改装もすぐにはできないと考えたため。多くの子供たちがいる中での活動教育が社会へと対応していける子となると考えたため。(大蔵)
- ・施設の老朽化。(川島)

イ 状況によっては再編する必要があると回答した方の理由 (小学校)

1. 児童の人数による理由 (21件)

- ・1学級の人数が少ない。(吉田)
- ・ひとつの小学校だけ極端に在学数が少ないのはよくないと思う。少ないながらも1～6年生の仲が良いとは思いますが、もっと多くの子たちと学べる環境があった方が良いのかな。(太郎丸)
- ・児童数が減少傾向になっていくと、再編の必要があるのかなと考えます。ただ人数が増えすぎるのも色々と問題がでてきやすいと思います。(志賀)
- ・複式学級になるようなら必要がある。(越畑)

2. 通学に関する理由 (5件)

- ・毎日登校する上で防犯や交通安全の面で小学校は再編するとしても2校ぐらいあっても良いのでは…と思う。それでもスクールバスや公共のバスを使用することができるような環境がないと安心して通学させることができない。(遠山)
- ・小学校もクラス替えが必要だと思うが、遠いとかそういうことを考えるとよく分からなくなる。(平澤)

- ・小学生は登下校の安全性を確保する必要があり、現在の自宅から学校までの距離が近いため、遠距離（工事中含む）になってしまうことに抵抗がある。（菅谷）

3. 再編の手法に関する理由（2件）

- ・建築年数や児童数の推移をみると建て替えや統合を考えても良いかもしれない。しかし、全小学校を1つに統合するには通学面、PTA面などで混乱や不満が生じる可能性もある。まず、七郷・志賀の統合、その後児童数をみながら菅谷も統合などよく状況をみて再編を考えるべきだと思う。（菅谷）
- ・いきなり1つの学校にするのではなく、まずは志賀小と七郷小を統合するのが良いと思うため。（志賀）

4. その他の理由（4件）

- ・時間と予算による。再編となるとおそらく人数が少ない学校に影響があると思うので、お子さんの負担軽減や廃校になってしまう学校跡地の活性化が重要になると思います。（菅谷）
- ・七郷小学校は、人数が少ないためPTAの負担が大きいと聞きました。正直PTA活動は親にとっては負担でしかないと思います。統合することで負担を軽減するのも良いと思います。（志賀）

ウ 再編する必要はないと回答した方の理由（小学校）

1. 通学に関する理由（5件）

- ・通学する距離が長くなるから。今の学校生活で問題ないと感じるから。（むさし台）
- ・学校に関しては、七小も統合となると距離的に歩いていくのは不可能です。（今の菅小の場所につくるのであれば）町が責任を持って期間限定ではなく、就学終了までバスを出すならば、可能とは思いますが、それができないのであれば、3小学校の統合はやめるべきです。七小は人数が減ってきているため、成り立たなくなっているのが現状だとは思うので、七小と志賀小を統合するのはありだと思います。（これをするに当たってもバスが必要になる方まででくるとは思います）（志賀）

- ・小学校を再編することによって自宅から遠くなってしまう。通学距離が長くなると、通学に時間がかかることになり安全面を考えると親としては心配。中学生になっても心配は尽きないと思うが、小学生の小さいうちは学校に近いほうが良い。(吉田)

2. 児童の人数に関する理由 (4件)

- ・少人数クラスの方が、先生が目が行き届き、きめ細かな指導をしてもらえるので、学力も上がると思います。また、団結力も生まれ、人間関係も良好な傾向にあると思います。(むさし台)
- ・小学生のうちは伸び伸びとした環境で生活してほしい。基礎となるので、先生が目が届く環境が理想。(広野)
- ・小学校は少人数で先生目の行き届く方が良いと思うので再編しなくても良いのでは…と思います。(川島)

3. その他の理由 (1件)

- ・学校や生徒の雰囲気があるので、現状のままだがよいから。(むさし台)

エ よくわからないと回答した方の理由 (5件) (小学校)

- ・現在2クラスで少人数なので、先生が目1人1人に行き届く状況だと思うので満足しています。卒業までのクラス編成も2クラスという事なので、このままで良いという思いもあります。よくわからないに○をしたのは、人数の減少傾向、築年数を考慮すると状況によっては必要という思いです。(志賀)
- ・小学校は七郷小・志賀小が統合になっても人数が少ないからと思うが、そこに菅谷小が加わるのは距離が問題になると思う。(菅谷)
- ・通学が不便になる。学級数が少ない方が友達を把握できるし、先生が目が行き届く。小学校入学から中学校卒業まで周りの仲間が変わらないからこそその安心できる面が多い。(平澤)
- ・建物の老朽化は心配だし、全部の学校を建てなおすのは大変だろうと思う。統合して1つになれば建てなおす費用は少なく済むのか？けどスクールバスなどの必要も今後はでてくるのでは？よくわかりません。(将軍沢)
- ・小学校は統合してしまうと登下校の距離がのび、その際の安全確保が重要な課題になると思われます。その点があやふやな状況でははっきりと答えられません。同時に議論していく必要があると思います。(菅谷)

問 4 学校再編の必要性（中学校） 回答理由（自由記述）

問 4 の学校再編の必要性（中学校）の回答理由（自由記述欄）に合計 46 件のご意見を寄せていただきました。回答理由の内容を分野に応じて整理したところ、主なご意見は以下のとおりでした。なお、件数については延べ件数でまとめています。

（１）回答理由の内訳（中学校）

回 答	分 野	件 数
ア 再編する必要がある		
	1. 部活動に関する理由	20 件
	2. 生徒の人数に関する理由	5 件
	3. その他の理由	1 件
イ 状況によっては再編する必要がある		
	1. 部活動に関する理由	8 件
	2. 生徒の人数に関する理由	7 件
ウ 再編する必要はない		
		4 件
エ よくわからない		
		1 件

（２）回答理由の分野ごとの主な意見

ア 再編する必要があると回答した方の理由（中学校）

1. 部活動に関する理由（20 件）

- ・中学校の部活動の種類が少なく、選ぶのが大変な様子でした。子供の可能性を広げるにはもっとたくさんあると良いと思いました。（サッカーや陸上部、美術部や化学部、卓球など）子供の人数が多い方が活気があり、体育祭などの行事も盛り上がる気がします。（千手堂）
- ・中学校は部活動の面でも再編したほうが良い。再編はしない場合も 2 つの中学校合同で行える等工夫して欲しい。現在、部員が少なくチームにできない、団体として出場できないこともある。特に剣道は嵐山剣道会に所属している志賀小・七郷小の小学生は玉ノ岡中学校には部活がないため、続けることが出来な

いのが以前からあり、残念。また、サッカー部についても以前から部活を作って欲しいとの希望が出ているが、実現していない。(平澤)

- ・中学の部活は人数が少なく、活気がないように感じます。(菅谷)
- ・中学校に関しましては部活動の選択の幅が少なすぎるのもっとさまざまなスポーツや室内部活を増やしていただきたいです。また嵐山町にはダンススクールが2コもあるので、是非ダンス部を作っていただきたいと願っています。きっと嵐山の目玉となる活躍をしてくれると思います。(杉山)

2. 生徒の人数に関する理由 (5件)

- ・少ない人数で良いこともあると思うが、小さい町の小さい中だけで成長していくよりも小さい町の中でも大きい輪を作ってあげることも必要だと思う。良い例が滑川中学校！！(平澤)
- ・全てのことに於いて、子供達が社会に出たとき少ない人数の中では、経験値が上がらないのではと思います。(むさし台)
- ・小学校6年間を卒業し、新しい仲間が増えることは子供にとって良い刺激となると考えるため→新鮮さがある！同じ仲間だと人間関係が固定化されやすい。(平澤)

3. その他の理由 (1件)

- ・吉見、滑川、鳩山は中学校が町に1校なので、嵐山も実現可能だと思う。(菅谷)

イ 状況によっては再編する必要があると回答した方の理由 (中学校)

1. 部活動に関する理由 (8件)

- ・今でさえ部活が数少ないので、今後さらに人数が減っていくと、部活動に支障があると思うので。(むさし台)
- ・中学校はある程度人数がいないと部活動の選択肢もなくなるし、活発な活動ができなくなるため、再編する必要があるかなと思います。(川島)
- ・中学になると人数が少ないせいで部活動の数が少なくなったり、受験へむけての情報共有が少なくなったりする可能性があるから。(菅谷)
- ・中学の部活動数、部員数が少ないため。部活だけでも菅谷中・玉ノ岡中合同にしてくれたらうれしい。玉ノ岡中には女子バスケ部がなくやりたくても出来な

いので諦めている子供達があります。残念だなと思います。菅谷中も「あの部活は今年何人入らなければ廃部かも」と毎回耳にしている気がします。(鎌形)

2. 生徒の人数に関する理由 (7 件)

- ・玉ノ岡中学校は、現在、クラスの人数も 1 クラス 20 数名程度で、先生方との距離も近く、このままで良いとは思いますが、この先児童数が減少していくようであれば再編する必要があると思います。(川島)
- ・統合は生徒数が極端（一桁など）に少なければ必要になることもあるかもしれないが、学校の近くを重視して家を購入し引っ越したので、学校が近くになくなるのであれば、この町にいる理由も減少する。統合より震災に備え、校舎をもっと強くするべきではないでしょうか。(菅谷)
- ・中学では部活やテストがあるため、競う事も必要だと考えます。(広野)
- ・中学校は 1 校で十分だと思う。交通の部分も自転車に対応できる。今後児童が減ると考えられる 10 年、15 年後でもいいのでは？(菅谷)

ウ 再編する必要はないと回答した方の理由 (4 件) (中学校)

- ・小学校に比べると再編の必要はまだないと思う。(菅谷)
- ・嵐山町内で小中一貫校を 1 校のみに統合再編するのは反対。→通学の問題（距離、通学路の危険、防犯面等）(杉山)
- ・町に学校設備が 2 校ずつあった方が良いと思う。(縦に長い地形であるため) また 1 校に災害事故があった場合の代替として使用出来るため。(吉田)
- ・中学校がもし 1 校になってしまったら、何かあった時に転校がむずかしい。今の人数ですら 1 人 1 人をしっかり見られない状況なのに統合し、1 クラスあたりの人数や全体の人数が増えたら、絶対に目が届かない。不登校の人数を見れば子供のためになるとは思わない。同じ事が小学校でも言える。ただ、七郷と志賀を統合するのは希望者全員がスクールバスに乗れる等の子供たちへの負担が少ないなら有りだと思う。(杉山)

エ よくわからないと回答した方の理由 (1 件) (中学校)

- ・再編した際のメリットデメリットが明確でないから。(志賀)

問 4 学校再編の必要性（小中共通） 回答理由（自由記述）

問 4 の学校再編の必要性（小中共通）の回答理由（自由記述欄）に合計 211 件のご意見を寄せていただきました。回答理由の内容を分野に応じて整理したところ、主なご意見は以下のとおりでした。なお、件数については延べ件数でまとめています。

（１）回答理由の内訳（小中共通）

回 答	分 野	件 数
1. 再編する必要がある	1. 児童生徒の人数に関する理由	47 件
	2. 学校施設・設備に関する理由	11 件
	3. 通学に関する理由	1 件
	4. その他の理由	8 件
2. 状況によっては再編する必要がある	1. 児童生徒の人数に関する理由	50 件
	2. 学校施設・設備に関する理由	22 件
	3. 通学に関する理由	2 件
	4. その他の理由	14 件
3. 再編する必要はない	1. 通学に関する理由	15 件
	2. 児童生徒の人数に関する理由	8 件
	3. 学校施設・設備に関する理由	1 件
	4. その他の理由	8 件
4. よくわからない	1. 通学に関する理由	8 件
	2. 児童生徒の人数に関する理由	2 件
	3. その他の理由	14 件

(2) 回答理由の分野ごとの主な意見（小中共通）

ア 再編する必要があると回答した方の理由（小中共通）

1. 児童生徒の人数に関する理由（47 件）

- ・現在の生徒数、今後の生徒数を見ても、減少していく事がわかっており、再編し、統合して子供達が切磋琢磨できる環境を作ってほしいと思います。（杉山）
- ・クラスが中学卒業まで1クラスだと、いじめられている子やクラスになじめない子は逃げられない。結果不登校になる。中学の部活の選択が少なすぎる。玉中は文化部が吹奏楽部だけでは、運動が苦手な子は吹奏楽部しか入れない、もしくは帰宅部？（志賀）
- ・七郷小も玉ノ岡中も、子供の人数が少なく友人や部活動の選択肢が少ない。子供達の逃げ場が少ないことにもつながり、不登校の原因にもなっているように感じる。（古里）
- ・ここ何年間も嵐山町の出生数は減少を続けており、直近では60人余しか産まれていない。100にも満たない子供を3校に分けるということが常軌を逸している。どこに統合を迷う余地があるのか理解しがたい。一刻も早く統合を進めてほしい。（菅谷）
- ・幼保～中学校までメンバーが変わらない環境にいと子供同士での力関係も変わらず苦しんでいた生徒もいました。統合することで、多くのお友達と接することができる環境になっていただけたらと思います。（平澤）

2. 学校施設・設備に関する理由（11 件）

- ・小中学校ともに築後45年を超えていて、その施設の中に子供を預けるのはとても心配です。災害が多い時なので、ぜひとも新校舎を設立して欲しいです。また、将来子供が減ることが分かっているのに、再編しないのもおかしいと思います。施設が老朽化している今、再編計画を進めていただきたいです。（平澤）
- ・ソフト面は、児童生徒の人数（少ない、多い）どちらでもメリット、デメリットがあると思うが、学校の設備や施設は、お金がないと維持できないと思う。現在、小学校3校、中学校2校は、施設等の維持管理にお金がかかりすぎてしまい、子供に施設面での充実が長い目で考えたときに、図れないと感じてしまう。（越畑）

- ・校舎が古く、危険があるから。(むさし台)
- ・子供の人数よりも校舎の築年数が寿命のようなので建て替え、それに合わせ学校統一となるのでは。(千手堂)

3. 通学に関する理由 (1件)

- ・そんなに広い町ではないので、全地域バス通学にして、1か所にまとめたらいい。(川島)

4. その他の理由 (8件)

- ・統合しても市街地のほとんどが2km以下に収まる。(平澤)
- ・財政状況は考えないとして…嵐山町は南北に長い地形なので、小学校は南北に1校ずつ。中学校は1校。授業時間であったり、テストがあったり、遊びたい小学生と部活を頑張る中学生を一緒にするのはやめてほしい。(菅谷)
- ・少子化は、直接的にコントロールすることが困難な社会の情勢であると考えます。教育環境においては、少人数学級のメリットはありますが、それは結果的な状態からいえることであり、主体的に形作った状態であるとは言えません。子供たちの教育環境の質を向上させ維持していくことを可能とするには、積極的な取り組みを行うことにより、教育環境に対して統制を効かせる必要があると考えます。学校再編の取り組みは、必要不可欠であると思います。(越畑)

イ 状況によっては再編する必要があると回答した方の理由 (小中共通)

1. 児童生徒の人数に関する理由 (50件)

- ・児童数の減少は明らかで、再編の必要性は否めない。(志賀)
- ・小中学校の一貫校教育に賛成。中学校については特に生徒数が少なくなること、学習や活動内容が狭くなってしまうように思います。(むさし台)
- ・子供の人数が少なくなっているので、いつかは統合する必要があるかと思う。七郷地区から菅谷地区に通うのはとてもリスクがあるので、環境を整えてからでないと賛成できない。(吉田)
- ・子供の数が少なすぎると学習活動に支障が出ると思うからです。(古里)
- ・志賀小学校と七郷小学校の統合は現実的に考えても、児童数がお互い少なかったりする中で必要性があると思うが、菅谷まで範囲を広げて統合する必要があるとは思えない。(杉山)

2. 学校施設・設備に関する理由（22 件）

- ・校舎の改修は必要ですが、再編はしなくても教育環境は充実させることができるのではないかと考えるからです。（菅谷）
- ・学校校舎の築年数経っていると感ずるので、建て直す必要があると思います。その時は再編する必要があると思います。（川島）
- ・施設の老朽化が進んでいると思う。クラス替えなしの環境が良い場合とそうでない場合があると思う。（むさし台）
- ・学校施設の維持や教職員の配置等で問題が生じるのであれば再編を検討する必要があると思う。（越畑）

3. 通学に関する理由（2 件）

- ・小中一貫で1校になってしまうと、ものすごく遠方から来なくてはならない子がでくるため、スクールバスの運行など。夏場などの通学の際の熱中症予防のため現行で走っているバスに児童だけ乗っても良い制度など作っていただければと思う。（根岸）
- ・現在、通学している学校までの距離と代わった場合の通学の方法（中学生であれば自転車で通学できるかによって、再編するときに学校の場所を考えてほしい。）（越畑）

4. その他の理由（14 件）

- ・状況によっては必要かもしれませんが、今はまだわかりません。通学等が大変にならないように、環境を整えてから進めてほしいです。（鎌形）
- ・血税を使用していることを認識していただきたい。ですから、再編するにあたっては、慎重な議論を重ねてください。町民全員が納得できる答を出してほしいです。（将軍沢）
- ・統合に反対ではありませんが、コロナで従来の方法での教育が行えず先生方も忙しい中、無理に一か所に児童を集める必要があるのか、その時期が「今」であるのかは疑問です。保護者も統合について深く考える余裕がありません。（平澤）
- ・子供が増えなければ仕方がないが統合を考える前にもっと嵐山町に人が増える努力をすべきだと思う。（吉田）

- ・中学生と小学生を同じ観点から見ること自体おかしい。精神面、体力面ともに大きく違うし、学校生活の中で得ようとするものが違う。小中一貫にこだわりすぎないでほしい。(川島)
- ・菅谷との再編は望ましくない。(杉山)

ウ 再編する必要はないと回答した方の理由（小中共通）

1. 通学に関する理由（15 件）

- ・嵐山町は縦長だから、菅谷中心だと七郷方面は通学が大変。(千手堂)
- ・古里からだと菅谷は遠すぎて、通学は徒歩や自動車では不可能だと思います。(古里)
- ・再編したとして学校所在地より遠方の児童等の通学等に際してのインフラ整備等に莫大な費用がかかるため。(大蔵)
- ・学校が遠くなると子供の時間がなくなると思うため（通学時間が長くなる）。通学時間（距離）が長いと事故にあう確率も増えそうで不安です。(平澤)

2. 児童生徒の人数に関する理由（8 件）

- ・少人数の方が 1 人 1 人に目が行き届き、子供にとってもいい環境だと思う。(志賀)
- ・少ない生徒数ではあるけれど、少人数には少人数なりの良いところも沢山あります。七郷小から菅谷小へ統合するのは、子供たちも急な少人数からの変化でストレスも多いと思います。全学年が授業が成り立たない程少ない人数ではないし再編する必要はないと思います。(古里)
- ・1 日も早く統合してほしいです。中学生になるとき持ちあがりより色々な学校の子と統合して欲しい。小学生はこのままでも良いと思う。(居住地不明)
- ・少人数の学校の方が子供達も伸び伸びしている。成績も高い子が多い。(むさし台)
- ・大人数になるのは、子供にとってストレスになりやすい。親同士の付き合いが増えるのもストレス。(川島)

3. 学校施設・設備に関する理由（1 件）

- ・学校の建物や施設、設備さえ新しくしてもらえれば、現状のまま統合しなくていいと思います。(鎌形)

4. その他の理由（8件）

- ・必要と思わない。このままで良いと思う。（将軍沢）
- ・小規模の学校は、それなりの良さがある。（杉山）
- ・特別に困っていない。不便に感じる点がないため。（平澤）
- ・小中学校の先生方はよくやっていただいていると思います。統合する必要があるのかよくわかりません。統合することによって目が行き届かないとかはないですか？（菅谷）
- ・統合すると目が行き届かなくなると思う。滑川町の話（滑川中）を聞くが、人数が多すぎてよいことばかりではないと聞いた。（居住地不明）

エ よく分からないと回答した方の理由（小中共通）

1. 通学に関する理由（8件）

- ・再編することで学校が遠くなってしまう方もいるので良いとは一概に言えない。少ない人数で児童に目が向けやすいから良いとも考えられるが、小さなうちから大勢の中で人とのかかわりを学ぶことも大切に思います。ただ、小学校や中学校の校舎の老朽化で安全面には心配があります。トイレが古くて汚くて使いたくないという子供の声もよくききます。良し悪しを考えるとよくわかりません。（菅谷）
- ・遠い子供たちの事を考えると通学バスがでないなら必要ない気がします。ただ家からのことも考えて学校は選べるようにしてほしいです。さすがに小学校1時間かけていくのはきつい。（広野）
- ・人口減少傾向ではあるみたいですが、通学するのに再編した場合、遠くなる子供達がでてくる。親・子共に負担は大きいと思うが、詳しい状況が分からないので何とも言えない。（川島）
- ・学校の統合については、住んでる場所によっては学校までとても遠くなってしまう児童もでてくるため難しいと思います。（志賀）

2. 児童生徒の人数に関する理由（2件）

- ・改修や生徒数等を考えると必要なかもしれませんが、統合後も人数減少は増々加速するので。ムダに広く大きな建物は不要な気がします。本当にシンプルでフツウの学校でいい。その分、これからの時代に対応できるようなデジタルには力を入れてあげてほしいです。（平澤）

- ・今は人数的にもちょうど良い感じがしますが、将来的にはどうなのかな？という気がします。今はようわかりません。(志賀)

2. その他の理由 (14 件)

- ・上の子がまだ1年生なのでよくわからないというのが本音です。人数が増えた方が楽しくなるというのは一番のメリットかなと思いますが、どうなのでしょう…(菅谷)
- ・学用品の買い替えや自宅から菅谷まで距離があるなど不安点が多いことに対し、明確な対応策が示されていない。保護者にとって厄介なだけ。不登校の生徒も多い今、環境を変えることが子供たちにとってどれだけプラスに働くのか。そこも不安。とは言ってもどうせ統合するのだから、慎重に進めてほしい。(広野)
- ・何のための再編なのかわからないので。(千手堂)
- ・どちらが正しいのか、今の時点ではうまく考えがまとまりません。(菅谷)
- ・再編することにもメリットとデメリットがあり、再編しないことにもメリットとデメリットがあると思うので、どちらかを選ぶということにすぎず、必ずどちらかの方が良いとは言えないため。(平澤)
- ・再編したら何が良くなるのか、再編途中で生じるデメリットは子供達にとって大丈夫なものなのかよくわからないため。(川島)

問 5 学校再編についてのご意見・感想

5 最後に嵐山町の学校再編について、ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

問 5 の学校再編についてのご意見・ご感想（自由記述）に合計 339 件のご意見を寄せていただきました。内容を分野に応じて整理したところ、主なご意見・ご感想は以下のとおりでした。なお、件数については延べ件数でまとめています。

（1）ご意見・ご感想の内訳

分 野	件 数
1. 児童生徒の人数に関すること	80 件
2. 学校施設・設備に関すること	51 件
3. 通学に関すること	48 件
4. 新校の計画が白紙になったことについて	37 件
5. 再編の手法に関すること	24 件
6. 保護者や町民の方への説明不足に関すること	19 件
7. 部活動に関すること	5 件
8. 再編の時期に関すること	2 件
9. その他	73 件

（2）回答理由の分野ごとの主な意見

1. 児童生徒の人数に関すること（80 件）

- ・現状のままで良いと思う。今後、子供の人口が増える可能性もないわけではないし、学校を統合してしまって、増えて教室が足りなくなったら、今度はまた学校を増やすということになったら、その方が大変。今のまま、残すべきだし、無駄な予算を使って新校舎を建てるのは反対します。（杉山）
- ・自分の学校以外の子供の数をみてビックリしました。昔に比べどんどん子供の数も減ってきています。クラス替えや運動会など人数がいないと出来ない事も。（鎌形）
- ・人数が多く競い合い多様性を子供本人が気付くことが大事だと思っています。（志賀）
- ・学校統合をぜひとも実現していただきました。子供たちが成長するにあたり、多くの人とふれ合い、学ぶことがとても良いことと思います。（志賀）

- ・人数（児童数）が減ったから再編というのは安易かと思います。が、それぞれの学校の得意なところ、箇所をいかして再編だといいと思う。施設はあるものを生かし、出来るものは残し、出来ない所は知恵を、それが大人の役割だと思う。大人の都合、世間体、恰好だけの再編に子供をふりまわさないでほしい。誰のための再編か、考えてください。（川島）
- ・七郷小学校はとても良い学校です。少人数ではあるけれど、入学前の不安も今は何もなく子供達も伸び伸びと過ごしています。先生方の目も良く行き届き、個人の意見を大事にしていだける環境です。全学年が成り立たない程、子供の人数が少ないとも感じません。今、成り立っているのならば、子供達の負担なども考えて再編には反対です。古里地区から菅谷方面へ通学するのは遠く、朝も早く出る等少なからず親への負担もあると思います。もちろん子供達にもです。出来る事ならば入学した学校で卒業まで見届けたいと思います。（古里）
- ・思っていた以上に子供の人数が少なくビックリしました。小・中共に統合が必要になってくると思います。ただ、通学時に事故にあわないようしっかり考えてからにしてほしいです。（志賀）
- ・菅谷小・中学校は自分の母校でもあるので統合し違う形になってしまうのはさみしい気持ちがある。人数が増えることで生徒一人一人に目が行き届かなくなってしまう心配がある。年々子供が減っていることでさみしい思いをすることもあるかもしれないので統合したくさんの人と関われるのは良いと思う。（千手堂）

2. 学校施設・設備に関すること（51件）

- ・嵐山町の小中学校老朽化（特に菅谷小学校）はかなり心配なため早急に対策してほしい。（菅谷）
- ・教育の充実とうたっているのに小中学校5校中3校もプールが壊れたままで、直そうとしない。近隣の学校に借りに行って泳いでいるが、全く水泳学習にならないと思う。どうにかしてほしい。（菅谷）
- ・老朽化した校舎に子供を預けるのはとても心配です。また、何か起きた時に責任をとっていただけるのでしょうか？学校再編を見据えて引っ越しをしたところ、再編の計画が白紙になったと聞き、非常に残念でなりません。様々な問題が出てくるとは思いますが、子供の人数が減少することが分かっている、なお施設の寿命もわかっているのに再編しないのはおかしいと思います。ぜひとも前向きに再編の計画を再び進めていってほしいです。よろしくお願いいたします。（菅谷）

- ・築年数を考えると、学校の改修や建て替えは必須であり、近いうちに起きるとされる大規模地震も考慮すると急務であると考えます。しかし、全ての学校に工事をするには膨大な費用がかかることが予想されますし、今後の生徒数を見ても統廃合は避けられないと思います。昨年度に提示された案では小学校共に一本化の案もあり、然るべきと感じました。一方で、この話が突如白紙となり、主に七郷学区からの反対の声も大きかったとの話も耳にします。今後も、同様のリスクを抱えるのであれば、いっそのこと菅小と志賀小の統合に留めることも一案と考えます。恐らく残す菅谷と七郷の距離や規模で志賀の生徒を選べば、大多数は菅谷に流れる一方で、七郷にも多少の増員は認めるでしょう。ただし、中学は複数クラスを維持するために一本化が必須と考えます。この案と前統合の2案を提示し、費用面等も含めて町民へ意見を求めれば、理解も得やすくなるのではないのでしょうか。どのような形をとっても反対意見は出るでしょうし、全てを叶えるベストはないと思いますが、可能な限りの手を尽くしてベターな案を導き出してください。(古里)
- ・古い校舎を少人数で使用し続けるより時代に合った教育を行うための校舎を建て、学校生活を充実出来るようにした方が良いと思います。ただ通学が心配です。(菅谷)
- ・校舎の老朽化が心配です。今後も各校舎をそれぞれ補強していくよりは統合して安全で充実した教育設備を整えてほしい。(川島)

3. 通学に関すること (48件)

- ・小中学校を合併するのがいいと思います。ただ、七郷地区の子供のスクールバスになるのが大変な事のように感じます。(むさし台)
- ・前回の小中5校を1校にするのは各地域のバランスを考えて難しかったと思います。なぜなら各地域の通学時間や距離などに差が出るからです。やはりバランスを考えると各小・中学校を2校ずつ残した方がいいと思います。毎日の通学ですから、通学時間や交通手段等を具体的に対策を検討していただければ賛同が増えると思います。(菅谷)
- ・南北に長い嵐山町ですので、通学の最適な方法を考えて実行したほうが良いと思います。(勝田)
- ・不安に思うことは通学です。再編にむけて学校生活は良くなるかもしれませんが、親の立場は遠ければ心配になりますし、朝の時間とかも距離によっては差が出てくると思います。それぞれ納得し、安心できるなら保護者も賛成するんじゃないかと思います。(鎌形)

- ・以前、統合の話が出たときに説明会に参加させていただきました。小中一貫校は、子供の数が少ないからこそ、いろいろな教育のやり方が出来そうですごく希望が持てるなと感じました。しかし、一番気になった点は、小学生の通学でした。ときがわ町の小学校低学年の通学バスのようなことができれば、遠い地域からの通学の不安も少しは解消できるかもしれません。この先、学校再編をするのであれば、嵐山町で教育を受けたいと思ってもらえるような体制を作りあげていってほしいと思います。(志賀)
- ・自宅がむさし台のため菅谷になると通学の距離が長くなってしまう。車の通りが激しいので危険であるため学校再編には反対です。(むさし台)
- ・子供が産まれたら、どこの学校へ通うか、通学路危険がないか、学校までの道のり等を考えて住む場所を決める方も多くいると思う。学校統合に反対はしないが、これからの子供たちがどこの学校に通うか、数年ではなく十数年後に…という形ですすめたら反対意見はへるのではないか？今回の件は急すぎだと思った。(平澤)
- ・当初、菅谷に一貫校を建てる話がありましたが、自宅からは徒歩での通学になる距離です。通学路も不明ですし、何分歩くのか不明なので、登下校に関しては不安でした。冬は寒く暗く夏は早くから暑くなるので熱中症も心配です。また、行事で保護者が集まる時、駐車場に入る車で渋滞してしまうのではないかと考えられます。子供の学習面でも、人数が増える事で落ち着いて学習できるのか、いじめも増えるのではないかと懸念されます。保護者だけでなく地域の方からも意見を聞いてもらいたいです。(広野)
- ・自然に囲まれたこの町でのびのびと学校生活が送れそうではありますが、ただただ登下校の安全だけが気がかりです。嵐山町でも隣町に近い古里地区は、外灯、人通りが少なく また学校への距離もあります。登下校の事が特に気がかりでなりません。(古里)

4. 新校の計画が白紙になったことについて (37 件)

- ・急に統合を白紙に戻すというのは良くなかった。コロコロ変えられては子供も安定しないし、親も対応に困る。(川島)
- ・一度統合の話が白紙になってしまっただけで残念でした。ぜひ統合へ向けて動いて欲しいと思っています。(菅谷)
- ・学校再編の案があると聞き、少し楽しみにしていましたが、白紙になったことで、残念に思っていました。新しいことを始めるのは、非常に困難が多いとは思いますが、子供たちの学びの場がより充実したものになることを願って

います。今一度、学校再編についてのメリット、デメリットをご説明いただけると嬉しいです。(実際どう変わるのかイメージがわからないので。)(千手堂)

- ・ 前回の学校再編白紙についての説明が十分にされていないので不満がある。説明がないため、今後の参考にすることもできない。このような状況では今後何も期待ができない。(菅谷)
- ・ 白紙になり、がっかりしました。(むさし台)
- ・ 再編すべきかしないべきかは置いて、何年もかけて再編の準備を進めていたのも関わらず、突然やめるのはどうかと思いました。そんなやり方は、やめてほしいです。上に立つ者が、熟慮して行動しなければ、その下へ続く人達は皆困ります。町政がこんなにいい加減だとは、失望しました。再編がどちらにしても、よく考えて行動してほしいです。(むさし台)
- ・ はっきりとした方向性が見えないまま、子供たちは振り回された気がしました。なぜ合併の話が出て 決まって、白紙に戻ったのか、きちんと説明し、それを解決してから次の話に進めることが出来るのではないかと思います。次は何年も先の話になる訳ですから今いる子供たちは全く関係のない話になった訳です。この話を進めているのが誰なのか全く分かりませんし、この町をどうしたい、どうするというものを考えて、決めていただきたいです。(越畑)
- ・ 一度統廃合に向け計画を立てていたのに、突然白紙となり、とても困惑しています。各校の状況を見ても財政難にあるように思えます。教育へもっと力をいれ取り組んでもらいたいです、将来がとても不安です。いち早く教育環境の整備をお願いいたします。(大蔵)
- ・ 前に進めていた通りに進めてほしいと思う。なるべく早めに！(志賀)
- ・ 3つの学校が合併することで私の周りはみんな良かったという意見が多かったもので、白紙に戻ってしまってとても残念です。子供自身もガッカリしています。今でも合併は1日も早くした方が良くと思っています。(大蔵)

5. 再編の手法に関する事 (24件)

- ・ 嵐山町の小中学校を全て統合してしまうのではなく、地域ごとに統廃合を考えた今後を見越した校舎作りをするなど、柔軟な視点・議論が必要だと思います。(菅谷)
- ・ 町に小・中2校ずつがいいのではないかと思います。新しい校舎を建て、小・中1校ずつもいいのですが、通学の面を考えると非現実的なのではないかと考えます。ただ、あまり人数の少ない環境で学ぶことは子供の将来を考えると不安があります。(以前の学校再編案には反対でした。小中一貫のメリットもよくわからなかったですし、通学の方法もどうするのかと不安があったので、ス

トップしていただいてよかったと思っています。今後、再編を考えていくのであれば、十分な調査や保護者、先生方の意見を聞いていただいて慎重に進めていただきたいです。)(太郎丸)

- ・町に2校ずつ小中学校がある方が良いと思う。考えるのなら、志賀小と七郷小を合わせ、菅谷小との距離をとることが良いと思う。各2校を町の中の程良い場所に建築することで、若い世代が、より集まる。今人口が多い場所に建てても今だけ。建て直すなら、先を考えて場所を変えることだと思います。世代が変われば田畑や建物の数も変わる。(志賀)
- ・親である私たち夫婦は嵐山町で育ちました。将来、子供を通学させたい小学校を考えたとき、落ち着いた雰囲気志賀小学校に通わせたいと思い、志賀学区内に家を建てました。ですので、学校統合の話を聞いた時は、正直残念な気持ちでした。今後も少子化が進み、将来的には一つの学校に統合することになるとは思いますが、まずは志賀＋七郷と段階的に進めるのが良いのではと思います。(志賀)
- ・同じ町内でも七郷志賀地区と菅谷地区では置かれている状況が違うので、意見も違ってくると思っていますので、この統合問題が難しいですね。一遍にというのはなかなか難しいと思いますのでまず10人以下のクラスが出てきてしまっている七郷小が志賀小に入れてもらう(合併!?)のがスムーズかなと思います。その後、小学校、中学校の統合に向けてじっくり検討していく必要があると思います。(古里)
- ・小さい町なので、子供同士はもちろん親同士も顔見知りになることができ、防犯の面でも助かっています。いつかは再編が必要になることは確かなので、関係者で話し合いをすすめて、良い方向に向かってくれたらうれしいです。話し合いの席は、お年寄りだけで構成するのではなく、これから小学校に通わせる保護者なども積極的に入ってほしいです。例えば代表者会議をウェブ開催にする、いつでも見られるように動画で配信するなどの仕組みがあると若い世代も意見が言いやすいと思います。(根岸)
- ・菅谷小学校と菅谷中学校を統合して小中一貫校とする。菅谷地区小中一貫校、志賀七郷地区小中一貫校の2校で再編が良いのではないかと。上記の2校ともに令和13年度は児童生徒数300人程度と同等の生徒数となるので良いのではないかと。(杉山)

6. 保護者や町民の方への説明不足に関すること (19件)

- ・子供達の事を一番に考え、その結果再編委が必要ならば、理由、メリット、デメリットなどをきちんと子供達、保護者、地域の方々に説明を行い、理解され

た上で進めていってもらいたいと思います。以前のようなやり方では、みなさん協力的にはなれないと思います。(吉田)

- ・再編について、全保護者に説明会を開いてほしいです。(平澤)
- ・少子化、学校の老朽化が進む中、以前は統合の話が一人歩きして不満がありました。駅前工事、駅中工事、北部交流センター改修工事と町税により建物改修が行われる中で、学校のプールや体育館が改修されない、学校内の時計さえ壊れたままで、小学生で習う時計の読み方、進み方の授業があるのにどういう事なのか…とっていました。統合や再編についても、もし統合したとして跡地はどうなるのか。地域の避難場所等どのようになるのか等説明が欲しいです。人が出入りしなくなった老朽化した学校を避難場所とするのも不安が残ります。小・中学校を両方いっぺんに統合するとなると、色々な問題があり、通わせる親も通う子も不安がある気がします。本当に必要があるところから時間をかけて統合・再編を進めていってくれたら良いなと思っております。(杉山)
- ・今後統合する話がまたでた時、説明会や町民の意見をきちんと聞く機会を作ってほしい。一番大変なのが七郷地区なのは、みんなに理解してもらいたい。(吉田)
- ・再編等検討するにあたり、住民などにも意見など話し合いの場を設けていただきたい。場があったとしても住民に全て理解していない時があると思うし、話し合いの場がある事すら住民に広まっていない。きちんと説明あるべき。(菅谷)

7. 部活動に関すること (5件)

- ・学校の再編についてはメリットもデメリットもあると思っています。遠い所に住んでいる子供はスクールバスのない時間等、もし何かあった時親の負担が増えるのではないかと。今現在も雨の日や行事の時に駐車場がなく、イベント時など大蔵から歩いて荷物を持っていくのは大変です(親が)。再編するのなら、なおさら駐車場の確保は必須だと思います。多くの子供に触れ合えるのはいい事だと思う。再編する、しないに関わらず中学校の部活について町で考えてもらえたらと思っています。何年後かには「部活」というものが無くなるという話も聞きますが、今は、部活が少なく本当にやりたい事をあきらめなければならない状況です。再編の前に部活を2つの中学校で合同にし、選択肢が広がる事を望んでいます。(大蔵)
- ・部活の数(種類)が少ないから、やりたいスポーツがあっても部活がないから、他の市の学校に行っちゃう人もいるのが嵐山の子供の人数減になってる気がします。(川島)

- ・中学校の部活動をできるならもっと活発にしてほしい。(平澤)

8. 再編の時期に関すること (2件)

- ・最初の再編のお話があった際は子供が5年生の時になると聞いていました。それなら進めてほしいと考えていましたが、今となっては中学生になってからになってしまうので、正直再編はなくていいかなとも思っています。ただ、今後の子供達の事を考えると児童数がかなり減ってくるので、再編を考えなくてはいけないのではないかと思います。(平澤)
- ・再編は良いと思うが自分の子供が受験などの時期はあまりしてほしいとは思わない。(千手堂)

9. その他 (73件)

- ・個人の意見としましては、その状況に応じて再編するのは構わないと思っています。ただ、小中一貫にすることによって何のメリットがあるのか？どう良くなるのか？など明白な理由がないと納得できない方もいらっしゃるかと思います。ただ単に”子供の人数が減ったから”は正直理由にはならないのかなとも思っています。また子供の意見も大事にしてほしいので児童・生徒にも聞いてみてほしいなと思います。(平澤)
- ・ラベンダー畑を整備するお金があるなら、学校再編やプール、校舎の改修などもっと使いみちを考えるべきだと思う。振り回される子供たちがかわいそう。再編するにあたって安全な通学ができるようにしてもらいたい。(志賀)
- ・嵐山町が財政難の中で多大な額のかかる大規模な学校再編を行うよりも、町の子供を増やす取り組みを行ったほうが良いと思う。町外では、子育て世代の方々が暮らしやすいような取り組みをたくさん行っている。子供に対する手当が充実しており、公園もたくさんある。そんな子育て世代が魅力を感じて住みたくなるような町づくりにぜひ力を入れていただきたいと思う。(志賀)
- ・小中一貫校にならなくて良かったと思います。それぞれの学校の良さがあると思うし、無理にお金を使って、1つにする必要はないと思います。七郷と志賀は、1つになるかなと思います。(志賀)
- ・伝統の歴史も大切だと思いますが、今の子供達そして未来の子供達のためにを第一に考えてほしいです。再編しないとしても、子供達の心のケアをできる環境づくりをお願いしたいです。(根岸)
- ・学校の統合より住民を増やす努力をした方が良い。根本は人口減少、住民が減っているわけだが、ただ増加しているところもある。住民サービスを充実し、

住んでいる人が満足するような町づくりを目指してほしい。ラベンダーはいらない。お金の無駄。比企地区で家を探すとき、滑川を選ぶ人が多い。滑川は住民が増加してます。近くで住民が増加しているなら、その住民サービスを真似たら良いと思います。田舎暮らしが流行している今、都心から近く自然豊かな土地を活かし、住民を増やす努力が必要。住む人が満足する町なら、自然と人が寄ってくると思います。(むさし台)

- ・学校はできれば今のまま、続ける努力をしてほしい。町に引越してもらような事をどんどん考えてやっていく方が先だと思う。「少ないから統合する」ではいつか嵐山に子供はいなくなっていくと思う。(吉田)
- ・人、物の両面で考えても、これから子供達がお世話になる立場なので、統合した方が良いと感じます。人口が少ない地域での子供の教育は、学校に期待することが多いので、新しい仕組・環境で学ばせたいです。(川島)
- ・学校統合を白紙に戻して考えてもらえて本当に良かったです。今の時代に大切な事は、人数が沢山いて、クラス替えができるということよりも、1人1人が先生や友達から必要とされて認められること、自分の活躍の場が沢山与えられることだと思います。うちの子も、少人数学級で先生や友達と毎日沢山関わるので「みんな家族みたい!」と先生やクラス全員の子を本当に大切に思っているのがよく分かります。他の学年のお友達でも、名前もよくわかっていて、一緒に遊びます。少人数の良さ、沢山あります!新しい学校で、沢山人もいていいだろうと思う人も沢山いると思います。ですが、入学した学校は古くても大切な母校です。入学したからには、きちんとその学校を卒業させてあげたいと思っています。急に「学校がかわりますよ!」というのは絶対にやめて下さい。地域の方(お年寄りなど)の意見もきちんと聞いてください。大人の都合を優先せずに、子供のことを考えてください。校舎の築年数で子供たちの安全に不安があるという事であれば、ぜひ、今のそれぞれの校舎をそれぞれ新しく安全な校舎にして下さい。(勝田)